



よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子

緑小だより 1月号

令和4年1月7日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 柴田 貴行

○新年あけましておめでとうございます。

令和4年が始まりました。学校は昨年もコロナウイルスの影響を受けつつ、「With コロナ」の発想で、できる形式での授業や行事に取り組んできました。

現在、希望する成人の2回ワクチン接種は進んだものの、ここ数日急速に拡大する「オミクロン株」の流行に備えて、医療関係者の3回目接種も開始されています。海外では、小学生年齢の人にワクチン接種が開始された国もあります。日本は12歳以上の希望者は対象ですが、小学生全体を考えるとこれからという状況です。ワクチンは重症化を防ぐ効果があるとされていますが、拡散しやすい変異株が発生した場合、大人も子どもも本人が知らないうちにウイルスを運んでしまう可能性があります。治療薬はまだ開発途上のため、小学生やそれより小さい年齢の子どもたちにとっては、状況はあまり変わっていないといえます。

しかし、人間には知恵があります。コロナ禍以前と全く同じことを復活できるかだけではなく、工夫してその時々のできることの模索を続けていきたいと思えます。子どもたちの学びを保障するためには、子どもたちも大人も健康を保つことが大切です。地域の感染状況により、学校行事や授業等の急な変更（中止・延期・急遽実施等）は今年もあるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



左上：代表委員会で制作した『ひとり一人が協力して笑顔をつやそう』の掲示です。児童昇降口内に掲示してあります。／ 背景：緑が浜小学校3階から撮影した正月の富士山。

○お子様のスマートフォン等の使い方をご確認ください。

新年から春の進学・進級に向けて、お子様に新たにスマートフォン等を持たせる場合もあるかと思えます。保護者の方が使い方のルールを決めていただき、すでに活用中の方も定期的に確認をする機会をつくっていただきますようお願いいたします。（フィルターリングをする、不適切な書きこみをしない、自他の写った画像・動画等を勝手にアップしたり拡散したりしない等）